

令和3年度第3回庁議提案 審議・**報告**・その他

提出日：令和3年5月18日

担当部・課：産業部水産課〔内線3515〕

| |
|--|
| ① 件 名 |
| 再生可能エネルギーを活用した低コスト陸上養殖実証調査事業について |
| ② 施策等を必要とする背景及び目的（理由） |
| <p>【背景】</p> <p>地球温暖化による海水温の上昇等により、水産資源や漁業・養殖業に影響が表れている近年、海洋環境等に左右されず安定的に水産物を生産し、水産加工原料を供給できる陸上養殖への取組が水産業界からも要望されており、石巻地域産学官グループ交流会において実現について検討してきているが、水温調整に係るエネルギー等のランニングコストが高いことが事業実施に向けた課題の1つとなっている。</p> <p>【目的】</p> <p>低コストで採算性が確保された陸上養殖の実現に向け、市内における再生可能エネルギーを活用した陸上養殖について調査・実証試験し、その調査結果や陸上養殖マニュアルを地元事業者周知することにより、市内における陸上養殖事業の実現、事業者の所得向上、担い手確保、水産加工業者への加工原料の安定供給等を図っていくもの。</p> |
| ③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性 |
| <p>【根拠法令】</p> <p>なし</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第3章 地域資源を活かして元気産業を創造するまち</p> <p>第1節 石巻独自の技術開発や新産業を創出する</p> <p>4 地域を支える商工業の振興を図る</p> |
| ④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。） |
| <p>令和3年2月 令和3年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金応募</p> <p>3月 採択内示</p> |
| ⑤ 主な内容 |
| <p>1 地球温暖化の影響等による海洋環境の変化に影響を受けない、陸上での養殖事業の実施を実現するため、実証調査を行う。</p> <p>①ギンザケ（稚魚）の陸上養殖実証調査を石巻専修大学へ委託</p> <p>②ウニの実証調査を宮城大学に委託</p> <p>2 各ケースにかかるエネルギーコストを計測し、当該エネルギー量について利用可能な太陽光、風力、廃熱等の再生可能エネルギーによってどれだけ賄えるかについての調査を石巻専修大学に委託する。</p> |

| |
|---|
| <p>3 事業採算性を確保した上で陸上養殖を実用化するためのマニュアル（参考例）をとりまとめる。 ※コンサルタントへ委託予定</p> <p>4 事業実施にあたり、調査内容・結果、マニュアルのとりまとめ方針について有識者から意見を聴取する検討会議を設置する（要綱設置）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員7名程度（学識経験者、東北経済産業局、宮城県、宮城県漁業協同組合、石巻地域産学官グループ交流会） ・検討会議を年度内に4回程度開催予定 |
| <p>⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p> |
| <p>【影響・効果】 再生可能エネルギーを活用した低コストな陸上養殖の実現により、本市水産業者の安定的な経営や原料の安定供給が図られる。</p> <p>【事業計画額】 47,600千円（令和3年度当初予算 企業育成支援事業費）</p> <p>【財源】 エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金 47,600千円（10/10）</p> |
| <p>⑦他の自治体の政策との比較検討</p> |
| <p>⑧今後の予定及び施行予定年月日</p> <p>令和3年5月下旬 交付決定 6月1日 石巻市低コスト陸上養殖実証調査検討会議設置要綱制定 6月から 実証調査開始</p> |
| <p>⑨その他</p> |